

からいも in おおづ

フェスティバル

地産地消
ちさんちしよ

平成21年
11月8日(日)
午前10時～午後4時

場所:本田技研工業株式会社熊本製作所内
総合グラウンド
HSR九州
からいも畑

掘って重いで、
ほおぼって
思い出!



第21回 からいもフェスティバル in おおづ

「掘って重いで、ほおぼって思い出」をキャッチフレーズに、今年も「からいもフェスティバルinおおづ」を開催します。

平成元年から始まり、今年で21回目となりました。昨年は20年という節目にあたり、「からいもフェスティバル20周年記念事業」を開催しました。

今年も皆さんに楽しんでいただけるフェスティバルを開催しますので、ぜひお越しください。

主なイベント紹介!

★からいも掘り大会

受付開始 午前10時
当日掘りでは、袋(1袋1,000円)に入るだけ、からいもを掘ることができます。

★からいも館

- からいも料理コンテスト
- 絵手紙コンテスト
- 名物のからいもだご汁
- 珍からいもコンテスト など

★物販コーナー

- からいもや地元野菜などの販売(地産地消)
- 地元お店が行う販売

★イベント

- 町内学校吹奏楽部などによるマーチング
- 地元出演者の演奏など
- 子ども向け遊具 ●フリーマーケット

会場案内地図



●問い合わせ からいもフェスティバル実行委員会
(明日の観光大津を創る会)事務局
(役場商業観光課内) ☎(293)3115

歴史文化の融合

古くから継承されている大津地蔵祭が8月23日、24日に開催されました。

役場前商店街では出店が立並び、軒先に並んだ提灯は商店街を暖かい光で包み込み、来場者を歓迎しているようでした。オーグス広場では各種ステージイベントが開催。子どもを中心とした参加者は、日頃の練習の成果を十分に発揮し、会場を盛り上げていました。

また、23日には大津町まちづくり推進協議会が主催する「竹あかり」が実施されました。初の試みでしたが、光尊寺を中心に子どもたちの作った竹から覗く光は、とても和やかで、夜の上手を鮮やかに彩っていました。

恒例の総踊りでは、会場内を地元企業や金融機関、幼稚園、保育園の園児たちが楽しく練り歩きました。両日ともに江戸の宿場町を思い起こさせるような盛り上がりとなりました。



大津地蔵祭

